

科学技術重要施策アクションプランへの提案①

① 復興・再生並びに災害からの安全性向上

※ 成果の早期活用を念頭に各
取り組みを推進

一般住民

母子

高齢者

被災者の
健康確保

災害時医療
の確保

- 東日本大震災における被災者の健康状態等及び大規模災害時の健康支援に関する研究 【4. 2億円】
 - ・被災者の健康状態等を継続的に把握し、必要に応じて専門的なケアにつなげる
 - ・母子、高齢者等に対する適切な支援等のための、マニュアルや体制作り指針等を作成する

- 大規模災害時の医療の確保に関する研究 【7百万円】
 - ・東日本大震災での防ぎえる災害死の実態を把握し、その知見も踏まえ、「病院災害対策マニュアル」の見直しや、地方レベルの災害訓練マニュアルやガイドラインの作成、DMAT研修内容の改善を行う。

食品の
安全確保

除染等作業従事者
の安全確保

- 食品中の放射性物質に関する研究プロジェクト 【1億円】
 - ・食品中の放射性物質に関する基準値の妥当性検証、食品中の放射性物質についての最適なモニタリング方法の開発と継続的なモニタリング、食品の安全に関する情報を関係者や国民に提供するための伝達手法の開発を行う。

- 除染等作業を行う者の被ばく防止の取組 【20百万円】
 - ・実際の除染現場等において、土壌等の放射能濃度及び空気中の粉じん濃度の測定結果と、空気中の放射性物質濃度の測定結果を比較し、両者の相関関係を明確にすることにより、現在の基準値の最適化を図る。

新規AP

科学技術重要施策アクションプランへの提案②

② ライフイノベーション

※ 明確な出口目標・工程を設定し、以下の取り組みを推進

がん等の社会的に重要な疾患の予防、改善及び治療率の向上

難病・がん等の疾患分野の医療の実用化研究事業(がん関係研究分野) 【76億円】

循環器疾患・糖尿病等の生活習慣病合併症減少プロジェクト 【10億円】

認知症の発症と進展に係るマーカー及び画像による評価指標の開発と、それに基づく早期診断、根本的治療薬の開発促進 【1億円】

うつ病や精神障害等の職業性疾病を早期発見するための効果的な産業保健手法に関する研究
新規AP 【0.3億円】

身体・臓器機能の代替・補完

再生医療実用化研究事業 【15億円】

難病・がん等の疾患分野の医療の実用化研究事業(再生医療関係研究分野) 【26億円】

革新的医療技術の迅速な提供及び安全性・有効性の確保

医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス総合研究事業 【24億円】

少子高齢化社会における生活の質の向上

自立支援機器による認知症者の生活を支援する方法の開発に関する研究 【0.2億円】

先進的な機器を用いた介護予防プログラムの開発と人材育成 【0.5億円】

脳情報利用障害者自立支援技術開発実現プロジェクト 【0.6億円】

成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業
新規AP 【3億円】

各研究開発法人の 戦略的な目標と目標達成のための重点的取組

- ・国立健康・栄養研究所
- ・労働安全衛生総合研究所
- ・医薬基盤研究所
- ・国立がん研究センター
- ・国立循環器病研究センター
- ・国立精神・神経医療研究センター
- ・国立国際医療研究センター
- ・国立成育医療研究センター
- ・国立長寿医療研究センター